



平成 22 年 11 月 29 日

各 位

会 社 名 パシフィックシステム株式会社
代表者名 代表取締役社長 増古 恒夫
(JASDAQ・コード番号・3 8 4 7)
問合せ先 執行役員総合企画部長 小林 和重
(TEL . 0 3 - 5 8 4 7 - 4 7 0 0)

連結子会社との吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成22年11月29日開催の取締役会において、当社100%出資の連結子会社であるパシフィックテクノス株式会社を吸収合併することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は100%連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

現在、当社グループが属する情報サービス業界の事業環境は、一般の景気が足踏み状態にあることからIT関連投資が減少傾向にあり、景気回復が遅れるものと思われま

す。加えて当社グループの主要顧客であるセメント・生コン業界の需要が大幅に落ち込み、市場が急速に縮小しているため、当社グループを取り巻く事業環境は今後、一段と厳しくなると思われま

す。このような状況を踏まえ、コスト削減と経営資源の有効活用による体質強化を目的として、パシフィックテクノス株式会社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成 22 年 11 月 29 日
合併契約締結	平成 22 年 11 月 29 日
合併契約承認株主総会	開催いたしません(注)
合併期日(効力発生日)	平成 23 年 2 月 1 日(予定)

(注) 会社法第 796 条 3 項に定める簡易合併及び同法 784 条第 1 項に定める略式合併の規定により、当社及びパシフィックテクノス株式会社の株主総会の承認を得ることなく合併いたします。

(2) 合併の方式

パシフィックシステム株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、パシフィックテクノス株式会社は解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

本合併は、当社と当社 100%出資の連結子会社の吸収合併であるため、新株式及び合併交付金の支払は行いません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要（平成 22 年 9 月 30 日現在）

(1)商号	パシフィックシステム株式会社 （存続会社）	パシフィックテクノス株式会社 （消滅会社）
(2)事業内容	情報サービス事業	生コンクリート業界向け 情報サービス事業
(3)設立年月日	昭和 55 年 8 月	平成 14 年 7 月
(4)本店所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町 9 番 11 号	埼玉県さいたま市桜区田島 8 丁目 4 番 19 号
(5)代表者	代表取締役社長 増古 恒夫	代表取締役社長 小澤 文男
(6)資本金の額	777 百万円	33 百万円
(7)発行済株式総数	1,480,000 株	66,000 株
(8)純資産	2,791 百万円（連結）	417 百万円（単体）
(9)総資産	4,935 百万円（連結）	756 百万円（単体）
(10)事業年度の末日	3 月 31 日	3 月 31 日
(11)従業員	613 人（連結）	89 人（単体）
(12)大株主及び 持ち株比率	太平洋セメント株式会社 70.74%	パシフィックシステム株式会社 100%

4. 合併後の状況

合併後の当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金および事業年度の末日についての変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社と当社 100%出資の連結子会社による吸収合併であるため、当社連結業績への影響はありません。

（ご参考）当期連結業績予想（平成 22 年 5 月 31 日公表）及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 （平成 23 年 3 月期）	8,393 百万円	278 百万円	285 百万円	88 百万円
前期連結実績 （平成 22 年 3 月期）	8,481 百万円	460 百万円	456 百万円	239 百万円

以 上